

少女の胸で僕はやさしく発狂する

もうひとつの繭の物語

# 高校教師

唐沢寿明 / 遠山景織子(新人) / 鈴木杏樹 / 荻野目慶子

監督 ■ 吉田 健 / 原作・脚本 ■ 野島伸司 / 音楽・主題歌 ■ 森田童子『たとえば ぼくが死んだら』(ワーナーミュージック・ジャパン)

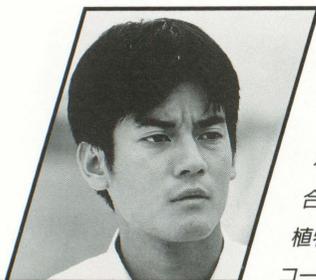
製作 ■ 古谷昭編 / エグゼクティブプロデューサー ■ 田澤正稔・増田久雄 / 企画プロデューサー ■ 伊藤一尋 / プロデューサー ■ 瀧名一雄・佐倉寛二郎 / 企画製作 ■ TBS / 製作協力 ■ 森ブルミエ・インターナショナル / 配給 ■ 東宝株式会社

東宝 販売東宝7ル-7 2005.10.20

DOOLBY DIGITAL DOLBY DIGITAL 1993 TOHO/TBS

# もうひとつの蘭の物語が始まる

今の僕は、夏が終わる頃、乾いた土の上に転がるセミのようなものだ。生きているのか死んでいるのかも分からない。



KAZUKI HANO

狂ったように蟬の鳴く夏のある午後、一樹はコンビニエンスストアで、自分の高校の女生徒(遠山景織子)が歯ブラシを万引きするのを目撃する。近づいてくる一樹に凍りつく女生徒。彼女が目を閉じた瞬間、一樹は自分も別の歯ブラシを握っていた。「逃げる!」二人は店を飛び出して走り出し

ラグビーの日本代表選手として、将来を期待された羽野一樹(唐沢寿明)は、試合中の不慮の事故で、親友・牧野武志を植物人間にしてしまう。華やかなエリートコースを閉ざされた一樹は、流されるままに女子高の体育教師になった。

美和(荻野目慶子)が厳しく生活指導にあたり、特に男女交際に対する嫌悪感は病的ですらあった。寮の女生徒が他校の男子生徒からもらった手紙を焼き捨てるなどは日常茶飯事。蘭も美和には、ことあるごとに厳しい仕打ちをうけていた。たった一人の孤独の淵で、蘭は愛されたという思い出だけを求めている。



MAYU KASHIWAGI



RYŌKO MAKINO

蘭には親に愛されたという記憶がなかった。母親は蘭の産産とひきかえに亡くなり、父親はそのことで蘭を憎み続けていた。蘭の入っていた「白百合寮」では音楽教師で寮長の姉

た。「俺も共犯だ。」坂の上で、歯ブラシを振って見せながら一樹は言った。歩き始めた一樹の背中に女生徒の声が響いた。「二年B組、柏木蘭」。一樹はそれを微笑で受け止め「楽しかったな」とその場を去って行った。

武志の妹、牧野亮子(鈴木杏樹)は、一樹に密かに想いを寄せ続けていた。思い悩む一樹の姿を見かねて、亮子は、遂に、武志の生命維持装置を止めてしまう。駆けつけた一樹の前で、「兄さんがそうしてくれて...」と亮子は泣き崩れた。

「親友を殺してしまった」と、人気のない夜のプールで慟哭する一樹。傍らでじっとそれを見つめている蘭…。蘭は、制服を脱ぎ捨てる、プールに飛び込み得意のクロールを泳ぎ始めた。水の中から笑顔で手を振る蘭に吸い寄せられるように、一樹も上着を脱ぎ捨てプールに飛び込む。



MIWA SAKAKI

僕は、彼女の背負っている孤独な悲しみの潜む透明な淵に、いつの間にか転がり落ちるように沈んでいった。



「レイブ」、「同性愛」、「近親相姦」など、過激なシーンの連発で話題を呼び、大ヒットしたテレビドラマ「高校教師」がこの秋スクリーンに登場する。映画は、「101回目のプロポーズ」、「ひとつ屋根の下」などの連続ヒットで今最も若者に支持されている脚本家・野島伸司、音楽・森田童子、監督・吉田健と、テレビ版と同じスタッフが製作にあたる。テレビ放映時は回を追うごとに視聴率が上昇、最終回は33.0%という高視聴率をあげた。特に主人公の高校教師(真田広之)と蘭(桜井幸子)が列車の座席で目を閉じたまま寄り添うラストシーンでは38.0%の瞬間最高視聴率をマーク。「二人は死んでしまったのか、生きているのか。」が大きな話題を呼んだ。テレビドラマを収録したビデオソフト(TBS/バックインビデオ 全4巻、各9800円)も大ヒット。9月25日にはレーザーディスク(TBS/バックインビデオ 6枚組、30000円)も発売される。このような大ヒットの要因には内容の過激さ・話題性に加え、「究極の恋愛ドラマ」としての質の高さがあげられている。映画では、そのクオリティをさらに高め、テレビを超えた「禁断の愛」をより深くより激しく描いてゆく。

## 高校教師

■キャスト  
 羽野一樹……唐沢寿明  
 柏木蘭……遠山景織子  
 牧野亮子……鈴木杏樹  
 美和……荻野目慶子  
 ■スタッフ  
 製作……古谷昭嗣  
 企画・制作……TBS  
 企画協力……東宝株式会社  
 企画制作……TBS  
 企画協力……東宝株式会社  
 制作担当……空閑由美子  
 助監督……山口謙二  
 編集……川島章正  
 録音……瀬川徹夫  
 美術……金田克美  
 照明……上保正道  
 キヤメラオペレーター……戸澤潤一  
 撮影監督……高間賢治  
 音楽……千住明  
 主題歌……森田童子「ほくろ死んだら」(アイミュージック)  
 原作/脚本……野島伸司  
 監督……吉田健  
 企画プロデューサー……伊藤一尋  
 プロデューサー……演名一哉  
 企画プロデューサー……増田久雄  
 制作……古谷昭嗣  
 企画……田澤正稔

11月6日(土)より全国東宝系公開!

前売鑑賞券絶賛発売中! ●一般1,400円 ●学生1,200円

有楽町マリオン9F  
**日劇東宝**  
 03(3574)1131

ハチ公前  
**渋谷宝塚**  
 03(3461)8779

JR上野駅しのぼす  
**上野東宝**  
 03(3831)2859